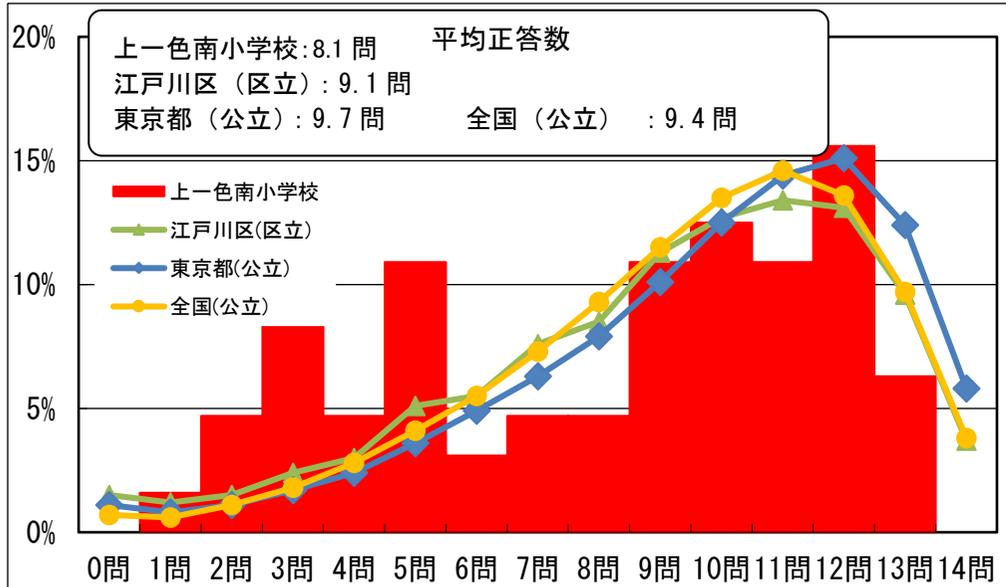


令和5年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【国語】 上一色南小学校

正答数分布



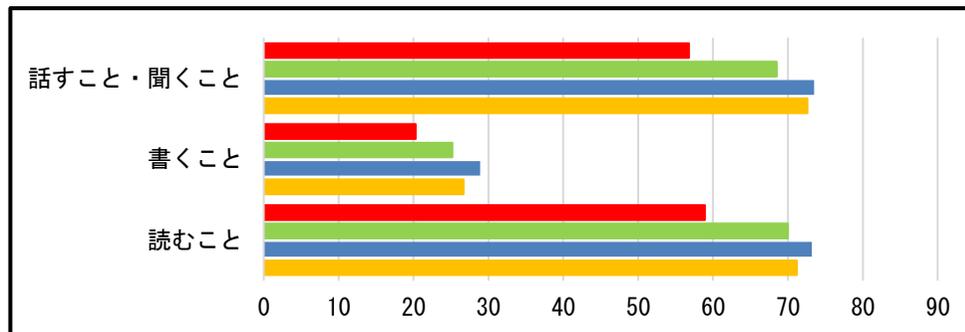
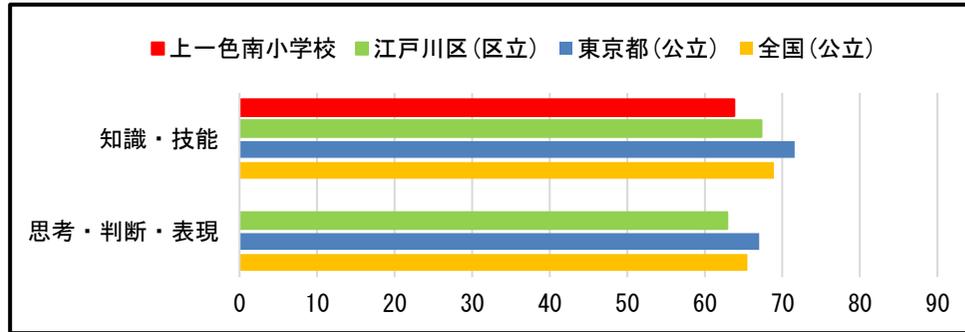
<四分位における割合(都全体の四分位による)>

上位 ← → 下位

国語	A層 12~14問	B層 10~11問	C層 8~9問	D層 0~7問
上一色南小学校	21.9	23.4	15.6	39.1
江戸川区(区立)	26.4	26.1	19.8	27.7
東京都(公立)	33.3	26.9	18.0	21.8
全国(公立)	27.1	28.1	20.8	24.0

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、児童数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。上の表では、四分位によって児童をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の児童の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。

「領域別」の結果



【平均正答率の差】

上一色南小学校	58%
江戸川区(区立)	65%
東京都(公立)	69%
全国(公立)	67.2%
都との差	11ポイント

%

【分析結果と授業改善に向けて】

文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめたり、目的に応じて、文章と図表などを結び付け必要な情報を見つけたりすることについて大きな課題がある。また、漢字を文中で正しく使うことにおいても課題がある。

学習課題の把握から読解における目的を明確にし、必要な情報を見付けたり、論の進め方を考えたりする学習を重点化する。また、既習漢字を正しく書く経験を徹底させるとともに国語辞典や漢字辞典を用いて新しく習う漢字の熟語や同音異義語などを指導する。